

事業所名

にじいろクラブきしゃポッポ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

14 日

法人（事業所）理念

子育て子育て支援 「とことんあそび 自分を好きになる」 将来充実した人生を送れるように、生きる力をつけていく

支援方針

- ①自分らしい自分を受け止めてもらえることによって、お互いの信頼関係を育み、自分発信ができるように支援します
- ②異年齢で育ちあう中で、好きなことやチャレンジしたいことに職員もとことん向き合い、可能性が広がるように支援します
- ③小さな成功体験の積み重ねで自分に自信がもてるように支援します
- ④共に成長を喜び、孤立しないように子育て支援をします

営業時間

平日	13 時	30 分から	17 時	30 分まで
休校日	11 時	30 分から	17 時	30 分まで

送迎実施の有無

あり なし

支 援 内 容

健康・生活

- ・健康状態を把握します
- ・基本的な生活スキルの獲得のために、自分で身支度や物の管理等ができるようにします
- ・時間や空間がわかりやすいように構造化等により生活環境を整えます

【活動・支援例】

- ・健康チェックを本人との確認により自分の身体を知ったり、排泄や水分補給を促す
- ・視覚支援としてスケジュールや手順の掲示、入退室時の持ち物の片付けや準備・忘れ物確認、着脱（服をたたむ）、身だしなみや清潔の確認などをする
- ・ロッカーなどの目隠しや活動場所の仕切りなど環境の調整をする

運動・感覚

- ・さまざまな遊びなどを通して、身体や手先の使い方を学びます
- ・運動機能や感覚の感じ方（敏感・鈍感）に合わせた活動を行います
- ・力や疲れなどの調整をします

【活動・支援例】

- ・粗大運動（ボールや鬼ごっこなど昔ながらの遊び）で、自分の身体を知り、思った通りに動かせるようにする
- ・微細運動（カードゲーム、ボードゲームや工作、アート制作でローラー、筆、へら、粘土など、調理では包丁等の調理器具、フライ返し、計量など）により、力の入れ方、指先の使い方の調整を促す
- ・トランポリン、バランスボール、飛び石、ころころボード、キネティックサンド、アート制作めたくりなどにより、感覚統合に向けて感覚の感じ方への配慮、力や疲れの視覚化、関節や筋肉を対象物と自分との距離感を認識できるようにする

認知・行動

- ・空間や時間などの概念の形成を図ったり、視覚支援を活用したりすることで、生活や遊びを通して好ましい行動や見通しを持った自主的な行動につなげます
- ・自分の得意なことや苦手なことを知り、自己理解をしていくことを促します
- ・自分の気持ちや行動に気づいて調整しようとするなど適切な行動への対応の支援をします

【活動・支援例】

- ・視覚支援:スケジュールをたてる、確認する、手順を自分で見て確認する、できた！小さな積み重ねで達成感を得る
- ・概念形成:タイマー、時計などで時間を意識して自ら行動したり、買い物調理でお金や数の概念、お手伝いやアート制作で色や形の変化や道具の機能や属性の体験を通して取得する
- ・自己理解:気持ちや感情、要求のカードゲームや絵本などで自分の気持ちや大事にしたいことなどに気づき、個々の感覚特性を知り、配慮した環境を設定する

言語
コミュニケーション

- ・豊かな体験をすることで言語の習得を促します
- ・自分の気持ち、やりたいことを伝えたり、困っているときや手伝ってほしいときに援助を求められるように促します
- ・他者の言葉を聴く力を育てます

【活動・支援例】

- ・絵本、かるたや言葉カードなどを使い言葉を共有して獲得する
- ・自ら発信できるように言葉や文字、絵カード、身振りなどを用いて表現する
- ・子どもが職員に話をよく聴いてもらう体験を得て、聴く姿勢や聴く力を育てる

人間関係
社会性

- ・役割やルールなどに応じて友達との協同・集団遊びへの取り組みややりとりを通して、適切な人間関係の形成を促します
- ・他者の気持ちや意図を理解したり、適切な行動をしたりするなど、社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します
- ・自分の感情や気持ちなどに関心を持ち、情緒の安定を図ります
- ・職員との個別活動から子ども同士の集団活動への広がりを支援します

【活動・支援例】

- ・気持ちのポスター、カード、絵本などの視覚支援において、自分と他者の気持ちを理解する
- ・勝負のあるゲームなどの遊びを通してお友達とのやり取りや交渉をして、自分の気持ちをコントロールあるいは、自己決定をする
- ・アート制作、手作りおやつなどの体験から、行動を認めて自己肯定感を高める

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会を開催し保護者間の交流や相談の機会を設けます ・美術展の準備などの協力や美術展観覧を通して利用者の成長を共有します 	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、学校での利用者さんの様子を見学したり、学校の先生と学校での様子や支援方針について情報共有したりします
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術展を開催し、地域住民や学校、事業所に情報発信します ・教育・福祉・医療など関連機関と連携し、地域の発達支援に関する課題の改善・解決に努めます 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで振り返りや情報を共有します ・子ども達に丁寧に関わるように自ら行動します ・積極的に内外の研修に参加し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アート制作、手作りおやつ、お買い物体験、避難訓練（地震、火災、水害、不審者、シューター避難体験）、卒業遠足 ・美術展、保護者会 		